

● 11月29日(土) 受付開始 8:00～ (受付は工学部3号館の「安田講堂側玄関」を入ったところです。受付があるフロアが2階です。) 【 】内は講演 No.

時 間	A会場 (工学部3号館3階 <340>)	B会場 (工学部3号館3階 <321・322>)	C会場 (工学部3号館4階 <439>)	D会場 (工学部3号館4階 <440>)
9:00～ 11:00 (司会)	学会融合セッション (1) 有馬 昌宏 兵庫県立大学	一般セッション (1) 板倉 宏昭 香川大学	一般セッション (2) 木村 忠正 科学技術振興機構	
	<経営情報学会> 【1】	<経営情報学会> 【5】	<経営情報学会> 【10】	
	防災・減災を目的とした情報インフラの整備 と情報提供の現状と課題 *小畑 智大 (会計検査院)、有馬 昌宏 (兵庫 県立大学)	脱経済成長を踏まえた地域活性化 *小川 長 (尾道市立大学)	生産から市場までの農作物流通ネットワ ークをどう考えるか *渋谷 和彦 (情報・システム研究機構)	
	<スケジュールリング学会> 【2】	<スケジュールリング学会> 【6】	<スケジュールリング学会> 【11】	
	離島を対象とした分散型電力ネットワー クの全体構成最適化 *榑原 一紀 (富山県立大学)、松本 卓也 (神 戸大学)、谷口 一徹 (立命館大学)、玉置 久 (神戸大学)	地域の魅力の集合知としての SALoT マップ ～地元大学生が「見た」川越～ *大森 宏 (東京大学)、羽生 和紀 (日本大 学)、山下 雅子 (東京有明医療大学)	ヒト・モノ・社会が不可分なハイブリッド・ネッ トワークとして「新技術」「起業家」「規制」を 理解することで拓かれる新結合の可能性 *入江 信一郎 (京都工芸繊維大学)	
	<システム制御情報学会> 【3】	<システム制御情報学会> 【7】	<システム制御情報学会> 【12】	
	沼島プロジェクト ～離島・漁村における自 立分散エネルギーシステム技術の実証研 究～ *玉置 久 (神戸大学)、松本 卓也 (神戸大学)、 榑原 一紀 (富山県立大学)、谷口 一徹 (立 命館大学)、北村 新三 (兵庫県立工業技術セ ンター)	日本発ビジネスモデル「クラウドイノベーシ ョン」～情報技術により群集が価値創造す る「コトづくり」～ *中田 行彦 (立命館アジア太平洋大学)	環境と産業収益を両立しうるマテリアル・フ ロー・コスト会計を横串とした、化学物質管 理とデザインによる「ケミ管」立国の可能性 *入江 信一郎 (京都工芸繊維大学)	
	<計測自動制御学会> 【4】	<計測自動制御学会> 【8】	<計測自動制御学会> 【13】	
	SICE「安全のための計測・制御・システムを 考える会」の発足経緯と活動状況 *伊藤 利昭 (計測自動制御学会名誉会員、フ ェロー)	新産業を創成する<起業(企業)家>博士 の育成 ～光産業創成大学院大学の「現場 研究＝ビジネス実務」の方法論と実践～ *増田 靖 (光産業創成大学院大学)	アマチュアオーケストラにおける高齢演奏 家の価値共創に関する一考察 *藤井 美樹 (北陸先端科学技術大学院大学)、 小坂 満隆 (北陸先端科学技術大学院大学)	
		<計測自動制御学会> 【9】	各講演 20分/10:20 終了	
		レジリエンスを強化する「語り継ぎ」の経営 ～「語り」による経営(言語経営)に関する一 考察～ *増田 靖 (光産業創成大学院大学)		
		各講演 20分/10:40 終了		

11:00～ 11:15	休 憩 (M会場に移動)
-----------------	--------------

時間	M 会場 (工学部 2号館 1階 213号講義室)	
11:15～ 11:30	開会 実行委員長挨拶 会長挨拶	六川 修一 (東京大学) 出口 光一郎 (東北大学)
11:30～ 12:30	基調講演 「日本の国際協力 -日本発:モノ、コト、文化の新結合-」	国際協力機構(JICA)理事長 田中 明彦 氏 (元東京大学教授、国際政治学)

12:30～ 13:30	昼 休 み
-----------------	-------

時間	A会場 (工学部 3号館 3階 <340>)	B会場 (工学部 3号館 3階 <321・322>)	C会場 (工学部 3号館 4階 <439>)	D会場 (工学部 3号館 4階 <440>)
13:30～ 15:30	特別企画セッション 人工物工学の将来展開 ～個のケアと 社会技術化に向けた新しい人工物工学～ 〈東京大学人工物工学研究センター〉	オーガナイズドセッション データの活用と課題 (1) ～データ分析に必要な人材育成と利活用～	オーガナイズドセッション 先端技術の産業活用 ～ロボットプラットフォームとシステム展開・応用～	オーガナイズドセッション 人間社会 (1) ～データから社会をあぶり出す～
(オガナイズ)	太田 順 東京大学	丸山 宏 統計数理研究所	水川 真 芝浦工業大学	遠藤 薫 学習院大学
	【14】	【19】	【23】	【29】
	人工物工学の新しい方向性 ～個のモデリングと社会技術化～ *太田 順 (東京大学)、西野 成昭 (東京大 学)、原 辰徳 (東京大学)、藤田 豊久 (東京 大学)	データ社会に求められる新しい才能とスキ ル *安宅 和人 (データサイエンティスト協会/ヤフ ー)	国のロボット関連施策およびロボット革命実 現会議 *安藤 慶昭 (経済産業省/産業技術総合研究 所)	シティブロモーションの構造的理解 ～「地域参画総量」の視点から～ *河井 孝仁 (東海大学)
	【15】	【20】	【24】	【30】
	人と社会と人工物の複合領域最適設計 *鈴木 克幸 (東京大学)	データ利活用人材の理想像とその育成 *福島 真太郎 (富士通総研)	製造用ロボット産業の新たな局面 ～市場の急激なグローバル化と激化する国 際競争～ *小平 紀生 (日本ロボット学会/三菱電機)	オープンデータ政策の構造分析によるオー クシオン制度の提案 *佐藤 哲也 (デザインルール)
	【16】	【21】	【25】	【31】
	人と人工物との相互作用による価値創成 ～使用行為を経た人工物の機能構成～ *原 辰徳 (東京大学)、太田 順 (東京大学)、 新井 民夫 (芝浦工業大学)	データ分析チームの編成と人材の獲得 *水田 有一 (AIG)	ロボット技術活用基盤としての ORIN *榊原 聡 (デンソーウェーブ)	データジャーナリズムの可能性と課題 *藤代 裕之 (法政大学)

【17】	【22】	【26】	【32】
<p>CAE アプリのカスタマイズ化と社会実装</p> <p>*奥田 洋司 (東京大学)</p>	<p>我が国におけるデータ分析人材の育成と活用</p> <p>*丸山 宏 (統計数理研究所)、神谷 直樹 (統計数理研究所)、樋口 知之 (統計数理研究所)、竹村 彰通 (東京大学)</p>	<p>ORiNによってネットワーク化される次世代スマートサイバー治療室(SCOT)の開発 ～プロジェクトの概要とコンセプト～</p> <p>*岡本 淳 (東京女子医科大学)、吉光 喜太郎 (東京女子医科大学)、田村 学 (東京女子医科大学)、丸山 隆志 (東京女子医科大学)、正宗 賢 (東京女子医科大学)、伊関 洋 (東京女子医科大学)、村垣 善浩 (東京女子医科大学)、</p>	<p>ビッグデータ・ガバナンス</p> <p>*吉田 寛 (静岡大学)</p>
【18】		【27】	
<p>人工物トリアージ</p> <p>*栗山 幸久 (東京大学)、鈴木 克幸 (東京大学)、西野 成昭 (東京大学)、沖田 泰良 (東京大学)</p>		<p>IHIにおけるロボティクス技術の応用事例と今後の展開</p> <p>*村上 弘記 (IHI)、上野 光 (IHI)</p>	
		【28】	
		<p>Life with Robot ～サービスロボット技術における研究開発の世界潮流～</p> <p>*中川 友紀子 (アールティ)</p>	

15:30～ 15:45	休 憩
-----------------	-----

時間	A会場 (工学部3号館3階<340>)	B会場 (工学部3号館3階<321・322>)	C会場 (工学部3号館4階<439>)	D会場 (工学部3号館4階<440>)
15:45～ 17:45 (オガナイザ)	オーガナイズドセッション 地域活性化 ～多様な地域資源が生み出す新結合～	オーガナイズドセッション データの活用と課題(2) ～スポーツデータとデータサイエンス～	オーガナイズドセッション 国際競争力強化～国際競争力を高める 仕組みや枠組みとその鍵は？～	学会融合セッション(2)
	板倉 宏昭 香川大学	伊藤 聡、 田村 義保 統計数理研究所	神徳 徹雄 産業技術総合研究所/ 筑波大学連携大学院	笠 博義 安藤ハザマ
	【33】	【36】	<日本信頼性学会> 【41】	<日本バーチャルリアリティ学会> 【45】
	地域デザインのコンテキスト転換 *原田 保 (多摩大学)	立教大学における実践を通じたデータ分析 力育成の試み *大橋 洸太郎 (立教大学)、丹野 清美 (立 教大学)、大川内 隆朗 (立教大学)、山口 和範 (立教大学)	信頼性と国際競争力～鉄道から見た～ *水間 毅 (交通安全環境研究所)、林田 守正 (交通安全環境研究所)	全身触覚インタフェース *梶本 裕之 (電気通信大学/科学技術振興機 構さきがけ)
	【34】	【37】	【42】	<日本リモートセンシング学会> 【46】
	2つの“コミュニティ”～地域活性化のマトリ ックス思考～ *西村 友幸 (釧路公立大学)	統計教育の標準化と国際化～統計教育 大学間連携ネットワークの活動～ *竹村 彰通 (東京大学)、美添 泰人 (青山学 院大学)、中西 寛子	宇宙利用技術の国際競争力 *岩崎 晃 (東京大学)、六川 修一 (東京大 学)	北極海航路における衛星リモートセンシ ングの役割と横断プロジェクト化の意義 *長 幸平 (東海大学)、六川 修一 (東京大 学)、渡辺 忠一 (三菱スペース・ソフトウェア)
	【35】	【38】	【43】	<日本リモートセンシング学会> 【47】
	地域資源ベース論 *板倉 宏昭 (香川大学)	プロ野球データを利用した内野守備の最適 配置 *中津 貴文 (中央大学)、小椋 透 (三重大 学)、鎌倉 稔成 (中央大学)	安心安全電磁環境技術の国際化に向けて *赤尾 伸一 (三井住友建設)、川瀬 隆治 (東急 建設)、泉 敬介 (関電工)、大川 慶直 (元 日本原子力研究開発機構)、鍛冶 良作 (産 業技術総合研究所)、神徳 徹雄 (産業技術 総合研究所/筑波大学連携大学院)	衛星リモートセンシングの社会実装や普及 に係る試み *伊東 明彦 (宇宙技術開発)、久世 宏明 (千葉大学)
【39】	【39】	【44】	<日本リモートセンシング学会> 【48】	
	スポーツデータ解析コンペティション参加を 通じ得たこと *上原 早霧 (データスタジアム)	ロボット技術の再利用と共有の枠組みと国 際標準化 *神徳 徹雄 (産業技術総合研究所/筑波大学 連携大学院)	地球観測衛星プロジェクトとその展開につ いて *六川 修一 (東京大学)	
【40】	【40】			
	クリンチとエリミネーションの数理 *伊藤 聡 (統計数理研究所/総合研究大学院 大学)			

18:00～ 19:45	懇親会 会場 (工学部2号館2階展示室)
-----------------	-------------------------

● 11月30日(日) 受付開始 8:30～ (受付は工学部3号館の「安田講堂側玄関」を入ったところです。受付があるフロアが2階です。) 【 】内は講演No.

時間	A会場 (工学部3号館3階 <340>)	B会場 (工学部3号館3階 <321・322>)	C会場 (工学部3号館4階 <439>)	D会場 (工学部3号館4階 <440>)
9:00～ 10:00 (司会)	一般セッション (3)	一般セッション (4)		
	金子 勝一 山梨学院大学	船橋 誠壽 横幹連合事務局		
	【49】	【51】		
	経済社会環境データを用いたリスク計量と最適化 ～航空機ネットワークの経路問題への応用～ *佐藤 彰洋 (京都大学)、澤井 秀文 (情報通信研究機構)	CO2 濃度変動に着目した新たな緑地評価指標の提案 *桑原 祐史 (茨城大学)、今井 友桂子 (茨城大学)、石井 健太 (茨城大学)		
	【50】	【52】		
総合知としての会計学 ～社会システムとキャリア教育への会計情報アプローチ～ *田端 哲夫 (東海学園大学)	パラダイム移行に不可欠な不確実性をふまえて現時点での予測不可能性に関する考察 ～外部要素に依らない内部環境への集中による個体育成と流動型学術体系の適応・調整という中間地点～ *鈴木 羽留香 (立命館大学)			
各講演 20分 / 9:40 終了	【53】			
	オープンデータ・ビックデータを活用した、平常時・非常時の総合ナビゲーションシステムの構想 *天野 徹 (明星大学)			
10:00～ 10:10	休 憩			

時間	A会場 (工学部3号館3階 <340>)	B会場 (工学部3号館3階 <321・322>)	C会場 (工学部3号館4階 <439>)	D会場 (工学部3号館4階 <440>)
10:10~ 12:10 (オガナイズ)	オーガナイズドセッション 企業経営高度化 ～企業マトリクスの開発による経営高度化～	オーガナイズドセッション 産業人材育成 ～「コトを動かし価値を作る」人材の育成と大学の役割～	オーガナイズドセッション 環境・エネルギー・防災 ～持続可能な社会基盤の確立にむけて～	オーガナイズドセッション 人間社会(2) ～「カワイイ」文化は新技術・新産業を創出するか～
	大場 允晶 日本大学	佐藤 千恵 ビズテック	下田 宏 京都大学	遠藤 薫 学習院大学
	【54】	【60】	<日本計画行政学会> 【65】	【70】
	IO行列系研究 ～ペア行列の一般化とその展開問題～ *松井 正之 (神奈川大学)	イノベーション人材を繋ぐ人材の重要性 ～システム創成学専攻における教育～ *伊藤 裕子 (文部科学省)	計画行政の視点からの東日本大震災の復旧復興支援 *山本 佳世子 (電気通信大学)	日常性の再構築のメディアとしての日本型コンテンツ ～その歴史的意義と世界への拡散～ *出口 弘 (東京工業大学)
	【55】	【61】	【66】	【71】
	サプライチェーン管理のマトリクスモデル *藤川 裕晃 (東京理科大学)	システムを創成する人材の育成 ～システム創成学専攻における教育～ *越塚 誠一 (東京大学)	個人を対象とした二酸化炭素排出許容枠制度の不公平感低減策の説明作成と評価 *北村 尊義 (京都大学)、友利 健吾 (京都大学)、石井 裕剛 (京都大学)、下田 宏 (京都大学)	「未熟さ」の系譜 ～枠組みの提示と応用～ *周東 美材 (東京大学)
	【56】	【62】	【67】	【72】
	プログラムマネジメント用マトリクスモデル *石井 信明 (文教大学)	慶應 SDM における俯瞰的価値創造型人材育成 *前野 隆司 (慶応義塾大学)	組織による安全管理研究のこれまでと今後の展望 *藤野 秀則 (西日本旅客鉄道)	感性価値としての「かわいい」の可能性 *大倉 典子 (芝浦工業大学)
	【57】	【63】	【68】	【73】
組立型業務プロセスの企業業績評価のモデリング *山田 哲男 (電気通信大学)、齋藤 拓実 (電気通信大学)、石井 信明 (文教大学)、藤川 裕晃 (東京理科大学)、大場 允晶 (日本大学)、松井 正之 (神奈川大学)	東京大学の新学事暦を踏まえたリテラシー教育の展開について *六川 修一 (東京大学)	インターネット切断時にも災害情報共有を可能とする端末連携技術 *井原 雅行 (日本電信電話)、瀬古 俊一 (日本電信電話)、青木 良輔 (日本電信電話)、宮田 章裕 (日本電信電話)、石田 達郎 (日本電信電話)、橋本 遼 (日本電信電話)、渡辺 昌洋 (日本電信電話)	「可愛い」の思想 ～グローバル化／ローカル化の再帰的相互創出と「カワイイ」文化～ *遠藤 薫 (学習院大学)	
【58】	【64】	【69】		
収益力を考慮した在庫価値評価モデル *神谷 喜穂 (青山学院大学)、熊谷 敏 (青山学院大学)、大場 允晶 (日本大学)	Schlumberger における人材開発への取組みと課題 *谷本 浩一 (シュルンベルジェ)	思い出工学の提案 ～被災者の思い出想起支援を中心に～ *仲谷 善雄 (立命館大学)、泉 朋子 (立命館大学)		

	【59】			
	<p>3Dプリンター導入によるQCD比較と在庫・仕掛管理の一考察</p> <p>*中邨 良樹（青山学院大学）、大場 允晶（日本大学）、林 千宏（首都大学東京）、熊谷敏（青山学院大学）</p>			

12:10~ 13:10	昼 休 み （M会場に移動）
-------------------------	----------------

時間	M 会場 (工学部2号館1階213号講義室)		
13:10~ 15:10	<p>パネルディスカッション 「コトづくりへの転換と日本の力」</p> <p>〈パネリスト〉</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;"> 文部科学省 高等教育局 高等教育企画課 国際企画室長 (株)日立製作所 知的財産権本部 国際標準化推進室 主管技師長 Schlumberger 社 Wireline Product Group Manager 東京大学大学院工学系研究科教授 横幹連合副会長 </td> <td style="width: 50%; border: none;"> 松本英登 氏 市川芳明 氏 齋藤 剛士 氏 (元日本法人代表取締役社長) 北森武彦 氏 鈴木久敏 氏 (筑波大学名誉教授) </td> </tr> </table>	文部科学省 高等教育局 高等教育企画課 国際企画室長 (株)日立製作所 知的財産権本部 国際標準化推進室 主管技師長 Schlumberger 社 Wireline Product Group Manager 東京大学大学院工学系研究科教授 横幹連合副会長	松本英登 氏 市川芳明 氏 齋藤 剛士 氏 (元日本法人代表取締役社長) 北森武彦 氏 鈴木久敏 氏 (筑波大学名誉教授)
文部科学省 高等教育局 高等教育企画課 国際企画室長 (株)日立製作所 知的財産権本部 国際標準化推進室 主管技師長 Schlumberger 社 Wireline Product Group Manager 東京大学大学院工学系研究科教授 横幹連合副会長	松本英登 氏 市川芳明 氏 齋藤 剛士 氏 (元日本法人代表取締役社長) 北森武彦 氏 鈴木久敏 氏 (筑波大学名誉教授)		
15:10~ 15:55	セッション報告		
15:55~ 16:00	閉会挨拶 横幹連合 副会長 鈴木久敏 (筑波大学)		